



# 相模台 さんぽみち

丹沢山より富士山を望む



医療法人興生会  
**相模台病院**



- 相模台健診クリニック
- 介護老人保健施設 老健さがみ
- 相模台病院 訪問看護ステーション
- 相模台病院 居宅介護支援事業所
- 座間市相模が丘地域包括支援センター(委託)
- 座間市ひばりが丘地域包括支援センター(委託)

## ご挨拶



副院長・泌尿器科  
丸 典夫 医師

春になり職場や学校で健康診断を受ける方が多い時期となりました。

今回はその中でも特殊な検査になりますが、前立腺がん検診についてのお話をすることにします。

前立腺は膀胱の下部に尿道を取り巻くようにして存在し、精液を作る臓器の一つで男性にしか存在しません。その前立腺の中でも尿道から離れた外腺にできやすいのが前立腺がんで、尿道を取り囲むように存在する内腺と異なり、癌ができても早期には自覚症状がほとんどないことが特徴の一つです。そのためがんが大きくなってきて尿道を圧迫するようになってから初めて尿が出にくい、残尿感がある等の症状が出現してきます。また高齢男性に多い前立腺肥大症による症状も同じ排尿障害のことが多いため、これらの症状ががんによるものであることが見過ごされやすい危険性もあります。

前立腺がんの患者数や死亡数は年々増加しており、近年の部位別がんの死亡率の中で前立腺がんは肺がん、胃がん、大腸がんに次いで四番目になってきています。

このように増加している前立腺がんの早期発見のための検査が前立腺がん検診で行っているPSA検査なのです。PSAは前立腺に特異的な血液中のタンパク質で、がんになると増加してきます。ただし、前立腺に病気があればがん以外でもPSAが増加することがあるため、PSAが高値の場合にはがんを発見するための精密検査が必要となります。

前立腺がんは早期発見により治癒可能ながんなので、50歳以上となったら年に一度はこの検査を受けるようにしたほうが良いでしょう。

さらに近親者(親、兄弟、子供)に前立腺がん患者がいる場合には本人の前立腺がんになるリスクはそうではない場合に比べると2倍以上になることが判っているので、40歳になったら一度はPSA検査を行ってみることをお勧めいたします。

## 興生会の理念

私たちは、地域皆様の健康増進のため、安全で安心できる医療・介護を提供します。

### 基本方針

1. 説明と同意に基づき、良質な医療・介護を提供します。
2. チーム医療(医療・介護)を確立し、全人的医療を提供します。
3. 近隣の医療機関と連携し、地域皆様の心身の健康を守ります。
4. 豊かな人間性と強い使命感を持った医療人を育てます。

# 骨粗鬆症の検査と診断



整形外科部長  
福島 宣明 医師

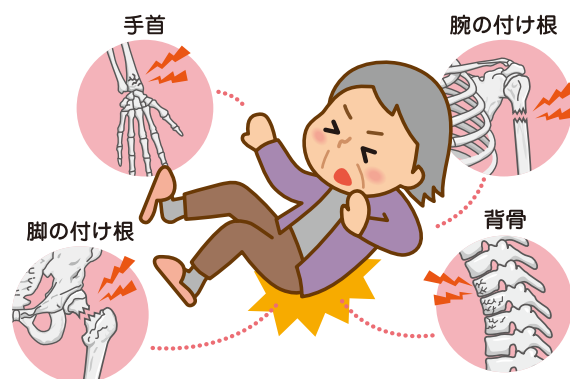
暖かく心地のよい今日この頃、各地から桜の開花便りが届く季節となりました。皆さんも春風に誘われ、外出する機会も増えることでしょう。ご高齢者が外出すれば、転倒し骨折のリスクもあります。そこで今回は骨についてのお話をします。

私たちの体には206本の骨があります。骨は細胞成分（骨芽細胞、破骨細胞など）、骨ミネラル（カルシウムやマグネシウム、リン）、ミネラルが沈着する基質（コラーゲンなどのタンパク質）の3つの成分から成り立っています。骨の新陳代謝のバランスがくずれて、骨吸収が盛んになり、骨量が減少し、骨折しやすくなった状態が骨粗鬆症です。骨粗鬆症が進行すると家の中、あるいは屋外でちょっとした転倒だけで骨折が起こることがあります。大腿骨頸部骨折（足の付け根の骨折）では重症化して要介護となるリスクが高くなる場合があります。

骨粗鬆症は骨密度を測定し、食事療法や運動療法、薬物療法などによって改善が期待できます。骨密度検査は、骨の中にカルシウムなどのミネラルがどの程度あるかを測定します。骨の中に含まれるミネラルを数値化したものが骨密度で、骨塩量とも呼ばれています。骨密度は女性の場合、18歳くらいでピークに達しますが、50歳前後から低下していきます。80歳くらいになると若年時代に比べて男性で約30%、女性で40%も骨量が減少するといわれています。

当院には最新鋭の骨塩量測定器が備わっています。検査はX線測定で行いますので苦痛はまったくありません。まずはご自身の骨密度を測定し、骨折などを起こさないよう骨を強化しましょう。

## 骨粗鬆症で骨折しやすい部分



当院の骨塩量測定器

## 新任医師紹介

この春から加わる、3名の常勤の医師をご紹介します。



整形外科  
宮部 基 医師



外科  
荒木 一兵太 医師



外科  
金山 和成 医師



# 患者総合相談室



患者総合相談室は平成28年4月に発足しました。メンバーは室長の医師1名・ソーシャルワーカー5名・看護師1名・事務2名です。以前は医療相談と病診連携の窓口が分かれていましたが、院内・院外との連携を強化するため一つの部署になりました。またソーシャルワーカーが退院支援をしていましたが、近年医療行為などある患者さんが在宅に退院されることが多くなり、専門性を活かした退院支援を行うために看護師が介入して支援をしています。

当院には精神科もあり、精神科の受診相談や入院相談はソーシャルワーカー(精神保健福祉士)で対応させていただいております。患者様、ご家族や地域の医療機関、サービス事業者と連携を密にして業務を行っていきたくと思っていますのでお気軽にご相談ください。

## 患者総合相談室

### ソーシャルワーカー

(社会福祉士・精神保健福祉士)

- 受診、入院相談
- 福祉制度の案内
- 医療費の相談
- 退院支援など

### 看護師

- 在宅退院の支援調整
- 療養相談など

### 事務

- 他院/他施設からの受診、入院相談
- 他院/他施設からの検査予約など



## 医療機関・施設からの専用電話

TEL 046-256-0533

平日 9時～17時 土曜日 9時～13時 ※時間外は代表に転送されます。

●患者様、ご家族様は…

病院代表 046-256-0011 をお願いします。

## 医療法人興生会 平成29年度入職式

桜も満開の4月1日土曜日、興生会の入職式が行われ、医師、看護師はじめ20名を新たに迎えました。山上理事長、大谷院長の訓示が進み、1週間にわたる新入職員のオリエンテーションが行われ辞令交付後、歓迎会も行われ新しい職場へと配属されて行きました。





旬を満喫!

身近なもので健康レシピ

# 豚の生姜焼き

お弁当にもおすすめです!



診療支援部 栄養科

材料(2人分)

- 豚ロース肉 ..... 200g
- 長ねぎ小口切り ..... 1/3本
- 生姜すりおろし ..... 1片
- 焼肉のたれ ..... 大さじ2
- 油 ..... 小さじ1
- キャベツ・トマトなど

作り方

- ①ボールに豚肉・ねぎ・生姜・焼肉のたれを入れて揉む。
- ②フライパンに油を入れ、①を焼く。
- ③器に盛り付け、野菜を添えて出来上がり。

●栄養豆知識

豚肉はビタミンB1を豊富に含んでいます。ビタミンB1は疲労回復や神経機能を正常に保つ働きがあります。

●栄養量(1人分)

- エネルギー 340kcal
- たんぱく質 19.5g
- 脂質 25.5g
- 塩分 1.7g



## ■送迎バス時刻表■

### 小田急相模原コース(平日・土曜)

病院発	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
			5	5	5	5	5	5	5	5	5	▲	▲
南口発	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	▲	▲
	28	30	30	30	30	30	30	30	30	30	▲	▲	▲
	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	▲	▲	▲

### 中央林間コース(平日・土曜)

病院発	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
				15	15	15	15	15	15	▲	▲	▲	▲
北口発	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		10											
	40			35	35	35	35	35	▲	▲	▲	▲	
	45								▲	▲	▲	▲	

### 市内循環コース(平日・土曜)

病院発	座間市役所	東建座間ハイツ	東原コミセン	病院着
9:05	9:25	9:30	9:41	9:59
12:05	12:25	12:30	12:41	12:59
14:05	14:25	14:30	14:41	14:59
16:30▲	16:50▲	16:55▲	17:06▲	17:24▲

★土曜日のみ運行します。  
▲土曜日は運休となります。  
日曜・祝祭日、休診日は全て運休となります。

## ●お願い

- 車イスでのご利用には対応しておりません。
- 交通事情により時刻表通りに運行できない場合がございます。
- 途中降車はできません。
- 満席の場合はご乗車できませんのでご了承ください。
- 相模台病院及び関連施設にお越しの方以外のご利用は出来ません。
- 運転手が行き先をおたずねする場合がございます。

※座間市コミュニティバス(有料) サマフレンド号をご利用の患者様・ご家族様は、◆小松原・相模が丘循環コース ◆小田急相模原方面循環コース 各コース共、相模が丘または小田急住宅入口で下車されて、病院まで徒歩5~6分の距離となります。

## 市内循環コース バス停のご案内



**医療法人興生会**  
Kosei Kai

発行: 相模台病院 事務部広報担当  
〒252-0001 座間市相模が丘6-24-28  
<http://www.sagamidai.com/>

- 相模台病院
- 相模台健診クリニック
- 介護老人保健施設 老健さがみ
- 相模台病院訪問看護ステーション
- 相模台病院居宅介護支援事業所
- 座間市相模が丘地域包括支援センター
- 座間市ひばりが丘地域包括支援センター

- [TEL] 046-256-0011
- [TEL] 046-256-9235
- [TEL] 046-266-5010
- [TEL] 046-251-0363
- [TEL] 046-256-1550
- [TEL] 046-266-5222
- [TEL] 046-255-2555

- 外来診療医師担当表は、総合受付に設置のチラシ・病院ホームページにてご確認ください。
- 病院への問合せ等で電話番号のかけ間違いのないよう、よくご確認ください。